

放射線腫瘍学

1 単位 (必修) 3 年

生島仁史・教授 / 保健学科 放射線技術科学専攻 診療放射線技術学講座

【授業目的】 臨床腫瘍学をベースに、各種悪性腫瘍の局在診断と腫瘍の広がり (Target Volume) の決定を理解し、放射線治療計画を行う上で最も大切な点を教授する。

【授業概要】 発癌、免疫、病理、診断、治療等がんを総合的に教育し、放射線治療の現状についても教授する。

【授業計画】

1. 放射線腫瘍学総論
2. 中枢神経系腫瘍の放射線治療
3. 頭頸部癌の放射線治療 1
4. 頭頸部癌の放射線治療 2
5. 肺癌の放射線治療
6. 乳癌の放射線治療
7. 食道癌の放射線治療
8. 肝胆道系腫瘍、膵癌の放射線治療
9. 婦人生殖器系腫瘍の放射線治療
10. 泌尿器系腫瘍の放射線治療
11. 小児腫瘍の放射線治療
12. 血液系腫瘍の放射線治療
13. 緩和的放射線治療
14. 温熱療法、放射線治療の有害事象
15. 総括
16. 定期テスト

【成績評価】 定期テスト、講義の出席状況。

【再試験】 再試験は行う。

【参考書】 癌・放射線療法 2002(篠原出版新社)

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217898>